

# 2020年5月 議員選挙後報告

## 栄町見聞録

第192号



執筆発行 栄町議会議員  
**野田 泰博** (立憲民主党)  
 栄町安食台1-8-7  
 TEL 0476-95-3665  
 メール yasnodat376@gmail.com  
 ホームページ https://yasnoda.com



### 新議員14名誕生、最年少の議長が誕生

4月19日4年に一度の栄町議会議員選挙が実施された。コロナ禍で感染拡大を防ぐために政府が緊急事態宣言を発し、特定警戒都道府県に当たる千葉県では人との接触機会を

り回る光景は虚しさの連続だった。選挙管理委員会では緊急事態だけでは地方自治体選挙の変更はできない。水害などで投票所が破壊された場合は選挙日程を変更することができない。国も想定外の事態だからしょうがないというだけ。選挙なのに人に集まってもらって話し合うチャンスも作れず議員の政治活動も制限された期間だった。

|               |       |
|---------------|-------|
| 議長            | 橋本 浩  |
| 副議長           | 大野徹夫  |
| 総務委員長兼議運委員長   | 野田泰博  |
| 総務副委員長兼議運副委員長 | 大野 博  |
| 教育民生委員長       | 高萩初枝  |
| 教育民生副委員長      | 早川久美子 |
| 経済建設委員長       | 大野信正  |
| 経済建設副委員長      | 大塚佳弘  |

|              |       |
|--------------|-------|
| 長門川水道企業団     | 石橋善郎  |
| "            | 岡本雅道  |
| "            | 早川久美子 |
| 印西地区衛生組合     | 新井茂美  |
| "            | 大野信正  |
| 印西地区環境整備     | 塚田湧長  |
| "            | 野田泰博  |
| 千葉県後期高齢者医療広域 | 橋本 浩  |

### 2020年4月19日栄町議会議員一般選挙結果

|             | 候補者  | 年齢    | 2020   |        |       | 2016  |        |       |
|-------------|------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|
|             |      |       | 得票数    | 得票率    | 前回比   | 得票数   | 得票率    |       |
| 1           | 当選4期 | 橋本 浩  | 43     | 924    | 10.6% | +2.2% | 858    | 8.4%  |
| 2           | 当選3期 | 大野信正  | 75     | 916    | 10.5% | +1.6% | 915    | 8.9%  |
| 3           | 当選2期 | 早川久美子 | 61     | 892    | 10.2% | -0.6% | 1,106  | 10.8% |
| 4           | 当選8期 | 野田泰博  | 72     | 691    | 7.9%  | +0.9% | 720    | 7.0%  |
| 5           | 当選2期 | 新井茂美  | 52     | 585    | 6.7%  | +1.6% | 525    | 5.1%  |
| 6           | 当選6期 | 大野 博  | 73     | 583    | 6.7%  | -0.2% | 703    | 6.9%  |
| 7           | 初当選  | 石橋善郎  | 66     | 565    | 6.5%  |       |        |       |
| 8           | 初当選  | 塚田湧長  | 78     | 521    | 6.0%  |       |        |       |
| 9           | 当選4期 | 大野徹夫  | 62     | 511    | 5.9%  | +0.1% | 589    | 5.7%  |
| 10          | 当選8期 | 高萩初枝  | 65     | 497    | 5.7%  | +0.3% | 556    | 5.4%  |
| 11          | 当選6期 | 藤村 勉  | 67     | 466    | 5.3%  | -0.1% | 558    | 5.4%  |
| 12          | 初当選  | 大塚佳弘  | 71     | 360    | 4.1%  |       |        |       |
| 13          | 当選2期 | 岡本雅道  | 68     | 359    | 4.1%  | -2.5% | 674    | 6.6%  |
| 14          | 当選7期 | 松島一夫  | 67     | 321    | 3.7%  | -2.3% | 615    | 6.0%  |
| 15          | —    | 松岡優二  | 68     | 235    | 2.7%  |       |        |       |
| 16          | 元1期  | 菅原博之  | 58     | 109    | 1.2%  |       | 242    | 2.4%  |
| 17          | —    | 田中俊之  | 42     | 91     | 1.0%  |       |        |       |
| 現役と挑戦者の平均年齢 |      |       | 当日有権者数 | 17843人 | —     | 475人  | 18315人 |       |
| 議員平均年齢      |      |       | 有効投票者  | 8626人  | —     | 1537人 | 10163人 |       |
| 新人平均年齢      |      |       | 無効投票者  | 99票    | +     | 2票    | 97票    |       |
|             |      |       | 投票総数   | 8725票  | —     | 1535票 | 10260票 |       |
|             |      |       | 投票率    | 48.90% | —     | 7.12% | 56.02% |       |

| 2020投票所別投票率      | 有権者数   | 投票数   | 得票率    |
|------------------|--------|-------|--------|
| 第1 安食小学校体育館      | 3,776  | 1,598 | 42.32% |
| 第2 元北辺田小学校体育館    | 1,039  | 657   | 63.23% |
| 第3 元酒直小学校体育館     | 1,843  | 982   | 53.28% |
| 第4 布鎌小学校体育館      | 1,757  | 978   | 55.66% |
| 第5 和田集会所         | 514    | 299   | 58.17% |
| 第6 安食台小学校体育館     | 3,188  | 1,570 | 49.25% |
| 第7 安食台156丁目集会所   | 2,199  | 1,096 | 49.84% |
| 第8 竜角寺台コミュニティホール | 3,527  | 1,545 | 43.80% |
| 合計               | 17,843 | 8,725 | 48.90% |

私はインターネットを使い、政治活動と選挙活動を法律の許せる範囲で行った。政治家は特になんか特別な人だ。自分勝手に法を解釈し、違法行為はいくら小さくても、有権者に言い訳はできない。日本の国会では法務大臣まで平気で法律違反する土壌があるのだが・・・。

この選挙の明るい話題  
 若い人にチャンス

今回の選挙で当選した議員の任期は5月1日から始まる。早速臨時議会が開催され、議員の役割を決める議員内選挙が行われた。議員内選挙の構成員は40代1名、50代1名、60代7名、70代5名の14名。議長選は橋本浩議員が9票、大野博議員が2票、藤村勉議員が2票、白票1票で一番若い橋本議員が議長となった。私が知る中では過去40代の議長は初めて。以下次々と立候補と選挙が行われ右の表のように役職分担が決定した。

30〜40年前、栄町は都市部からサラリーマンを呼び込み、9千人から2万人の町になった。35年前、私は当時サラリーマ

ンとして栄町に居を構えた。成田空港に近く仕事上都合の良い町だった。その栄町はふれあいプラザを建築しようとしていた。町の規模にしては不釣り合いな巨大建築物であった。当時知り合った議員はおかしいというだけで、反対もしない方だった。私は学生時代と仕事で生活したドイツ、ベルギーで学んだことは、町の政治はサラリーマンであっても、納税者として政治に関与することが義務と権利だということだった。日本では税金の使い道に対してサラリーマンは町の政治には関心もなく、意見を表明する機会もなかった。私はドイツ人になってきて私にできないはずはないと、サラリーマンのまま議員になる道を選んだ。議員になると、当時の議会事務局長は私の勤務先の社長に直接電話を入れて、「会社は利益を追求するのが目的。なぜ御社は社員の野田さんに議員を許しているのか」と聞いた。社長は、その言葉に激怒し、私に「今までのように仕事に支障が無いならば、休みは自由にやるからがんばれ」と、反対に社長からエールももらった。仕事は人一倍頑張っていたから会社からは信用を得ていたのだ。だから定年過ぎまでサラリーマンと議員を兼業できたのだ。

今、ようやく栄町に若い議長が誕生した。若い層の人々の意見を取り入れ、行政の舵取りに対して違う目線を得るチャンスができた。長い30年間であった。これから差別のない町づくりの第一歩がようやく始まる。我々は若く勇気のある若者にはチャンスを与えるべきだ。

# 栄町と議会の新型コロナ対策による緊急対策継続中

## 松島議員より橋本議長と野田議運委員長へ質問状

令和2年5月12日

栄町議会議長 橋本 浩様  
栄町議会議長 野田泰博様

栄町議会議員 松島一夫

### 質問書

本日開催された議会運営委員会において、令和2年第二回定例会での一般質問の中止が決定されたとのことですが、一般質問は議員の責務ともいえるべき行政事務全般に対する批判・監視・調査・提言などの権限を行使する場として保障されるべきものと考えます。

議会運営委員会は如何なる法令に基づいて議員の権限を剥奪し得るのか、その根拠をお示し下さい。

## 橋本議長と議運委員長から松島議員への返答

令和2年5月14日

栄町議会議員 松島一夫 様

栄町議会議長 橋本 浩  
栄町議会議長 野田泰博

### 回答書

令和2年5月12日付けで貴殿より質問のあった令和2年第二回栄町議会定例会での一般質問の中止の件について、下記のとおり回答いたします。

### 記

一般質問を中止する法的な根拠はありません。今定例会で一般質問を中止するに至った経緯として、まず、新型コロナウイルス感染症に伴う国の緊急事態宣言により、不要不急な外出の自粛、在宅勤務の推進、密閉・密集・密接の所謂三密を回避することなどから、役場職員も分散勤務を行っている状況で、極力本会議の短縮に努めるためやむなく今回の措置に至ったものです。

上記措置を講じるため、5月12日に緊急の議会運営委員会を開催し、周辺市町の動向や、委員各位から聴取し、採決の結果中止を決定しました。議会運営委員会は、議会を円滑かつ効率的に運営するため議長の諮問的な性格を帯びた組織でもあり、今定例会の議会の運営に関し協議した内容を議長に示したところ、議長も承知したところであります。また栄町議会申し合わせ事項の【11】議会運営、2. 議会運営委員会について(3)議会運営委員会が協議決定した事項は、最大限に尊重しかつ遵守する。とあることから、議会事務局から議員の皆様宛電子メールの発信に至っております。以上のことから、今定例会での一般質問を中止とするものです。なお、今定例会に伴う全員協議会で新型コロナウイルス感染症に伴う各種給付金等の説明および質疑を5月26日に実施予定であることを申し上げます。

## 議長と議運委員長の選択（議運メンバー全員賛成）

2020年5月14日議運常任委員長として、最初の仕事が大ベテラン松島議員からの質問状への返答だった。

印旛郡各市町では新型コロナウイルス禍の一般質問は白井市をのぞいた全ての市町で取りやめとなっています。白井市の議員に聞くと、白井市では質問者と答弁者以外の議員、職員は議場ではなく控え室で待機してもよいとのこと。たしかに一般質問は議員の権利であり、議員の権利放棄は許されないかもしれないが、議員の権利同様に、一般質問中の議場での傍聴者の権利、答弁者各課の課長の権利、質問を聞く議員達の権利及び感染防止策も権利と同様に心配しなければならぬと考えます。今回の一般質問中止を議運ではかったところ全員が賛成しました。私は、栄町議会では議会運営委員会の決定が何よりも重視しなくてはならないと書面で引き継いでいます。以前、「議運が黒いカラスを見て、黄色いカラスだと多数決で決めたら、黒も黄色になる」と、松島議員が説明したことを思い出していました。5月26日にコロナ対応策の行政の議会への説明を行います。

### あとがき

8回目の選挙は今までで一番とまどった選挙でした。それは新型コロナウイルスとの戦いでもあったからです。人と面談して話せない、選挙事務所には来ないで下さいと懇願する選挙でした。選挙のスタイルはいつも同じ。車で走りながらの名前の連呼は一切せず、各所で私の演説を聞いてもらうという選挙でした。町内数百箇所を演説をするスタイルを守りました。だから「野田さんの声が聞こえない」と多くの人に言われてしまいました。今回の栄町見聞録では、私が何を思い、何を伝えたかったか文書で皆様にお伝えしました。私も若い世代にバトンを渡す世代になってきたことを感じる年齢になりました。



| 私の町議選挙履歴 | 1期目     | 2期目     | 3期目     | 4期目     | 5期目     | 6期目     | 7期目     | 8期目     | 報告書・栄町見聞録(年平均6、7回発行) |
|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------------------|
| 18人中15位  | 18人中15位 | 18人中15位 | 18人中15位 | 18人中15位 | 18人中15位 | 18人中15位 | 18人中15位 | 18人中15位 | 28年間                 |

## 栄町役場では

新型コロナウイルスに緊急対応するための処置として職場を分散勤務にし、庁舎勤務とふれプラ勤務と課を二分にしました。今までのようにオンラインで結び、片方のチームに感染者が出て業務を遂行する体制にしたのです。

## 基本姿勢 人との接触8割減

現在、役場は新型コロナウイルス感染症対策警戒勤務中です。この方策(前記)は、国や県が推奨しているのです。いくら感染症が蔓延しているとはいえ、町民のために役場窓口は開設しなくてはなりません。もしも感染者が役場から出たら、その課の半分は休業させ、残りの半分で進められるようにするための苦肉の策です。この方式は人との接触8割減の基本方針に沿うやり方です。この非常時に、町民の皆様にご不便をかけることとなりますが、新型コロナウイルス感染症対策ですのでご協力を仰ぎます。

## 栄町議会では

5月1日 4年間の役職決定(表面)。  
5月12日 新型コロナウイルス感染症の6月定例会対応を正副議長及び議会運営委員全員で検討し決定。

## 基本姿勢 議会も、今出されている5月31日までの政府宣言期間は千葉県内の近隣市町村と同じ道をとることを議会運営委員会として全員で確認。

6月の各市町村議会では定例会が予定され、準備が5月中旬から開始されます。議会日程調整、必要書類準備など、特に大切なのは議員の一般質問対応です。議会は議員だけのものではなく、民の傍聴も考慮しなければなりません。国が三密を避けろという中で住民、職員、議員の三者の権利と義務を念頭に、議場の座席も今までより空間を設け、町民が安心して傍聴できるように、今回は町からの重要案件のみにして、短時間で収束する議会にすることに議会運営委員全員が賛成しました。

## 選挙の演説紹介(私の考え) 選挙はリクルート

議会は行政のトップ(町長)と話し合い、町民のためになるような議決をする場です。選挙とは会社で言えば入社試験のようなものです。有権者は議員という社員を選ぼうのです。つまり町民に選ばれるのは町(会社)の運営を安心して任せられる人のことを言います。雇用期間(任期)は4年です。こう考えば有権者の皆様は会社社長(雇う人)であり、4年間雇われる議員は社員(雇われる人)です。選挙の5日間(リクルート期間)となり、会社に報告書を出します。議会を会社に例えれば、議員は雇われる側ですから、常に雇う側側に報告をする義務があります。まさに栄町見聞録は雇う側に雇われる側が出す報告書です。



## 後日談

昨日ハリソンフォードの映画「今そこにある危機」のテレビ再放送を偶然に見たのですが、その中に「トランプと交わす場面で出てきたセリフに驚き、再発見しました。主役のジャック(ハリソンフォード)に死期が迫った長官が言う場面です。『君は国家のために忠誠を尽くすと宣誓した、国家の主人は国民であって、雇い主は国民だ』というセリフ。私たちは5日間のリクルートで議員になり、町民に誠を尽くさねばならないのです。誤魔化したり、嘘をついてはなりません。雇い主は町民です。見聞録は私の報告書であり宣誓書なのです。